

しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシエツ

2022年5月 NO.69

青空が広がる爽やかな季節となりました。散歩をしていると、木々の葉の上や地面にテントウムシやアリなど子どもの好奇心をくすぐる虫たちとたくさん出会います。ゴールデンウィークも終わり、規制が緩和されるにつれて新型コロナウイルス感染症が増えることが危惧されています。新型コロナワクチンの接種をご希望の方は、お早めにご相談ください。

＜新型コロナウイルスの感染経路＞

新型コロナウイルスの感染経路は、当初、2m程度しか飛ばない飛沫による感染と、汚染されたものを触った手を介してウイルスが体内に入る接触感染の2通りとされてきました。しかし、**空気中を長く漂う微小な粒子「エアロゾル」を吸い込む感染も多いことが国内外の研究で判明してきました。「エアロゾル感染」への対策としては、環境や手指のアルコール消毒よりも（接触感染対策として手洗いや手指消毒は従来通り大切ですが）、寧ろ、お部屋のこまめな換気や不織布マスクのきちんとした着用（鼻までマスクでカバー。布マスクはダメです。）がより重要視されるようになりました。**

咳嗽・鼻汁・喉の痛み等の感染症状があるお子さまは登園登校は控えていただき、新型コロナウイルス以外の感冒等の感染も含めて、ご家庭外への感染拡大防止にご協力ください。未就学児が託児所・保育園・幼稚園等で感染してしまいますと、多くのご家庭で自宅療養期間中に新型コロナウイルスの家庭内感染が生じています。

ご家庭の同室内でのマスク着用程度では未就学児からご家族への感染防止は失敗に終わる事例が多いことを踏まえて、万が一、家族のどなたかが感染してしまった場合に家庭内での感染拡大を防ぐ為に必要な行動計画を、各ご家庭で予め決めておかれることが大切です。また、お子さま方への感染対策の強化をお願い致します。引き続き、手洗い、ワクチン接種、密を避ける、空間の換気、不織布マスク(鼻までカバー)などの感染対策をこれまで通りしっかりと続けていただくことが大切です。

	飛沫	エアロゾル	飛沫核
イメージ			
直径の大きさ	5マイクロメートル以上	5マイクロメートル未満	1~0.1マイクロメートル
到達距離	2メートル以内	通常6メートル以内	共有空間全体
病原体	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザウイルス 新型コロナウイルス 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス 	<ul style="list-style-type: none"> 麻疹(はしか)ウイルス 結核菌

正しいマスクの着用



【正しいマスク着用のポイント】

- ✓ お子さまも含めて**不織布マスク**を!
- ✓ **正しいサイズ**で**すき間なく!**
- ✓ マスクをつけても**距離をとって!**
- ✓ **鼻出しマスク、アゴマスク**は**リスク大!**

＜スギ花粉症の“治せる治療法（5歳以降）”＞

スギ花粉症に対するシダキュアを用いた舌下免疫療法の新規治療受付をはじめます（スギ花粉の飛散時期は副作用のリスクを考慮して新規治療開始は禁止されています）。



シダキュアは5歳以上が対象で、スギ花粉症について根本的な体質改善が期待できます。

アレルギー症状を治したり、あるいは完全に症状が抑えられない場合でも、症状を和らげて治療薬の使用量を減らす効果が期待できます。

舌下免疫療法(アレルギー免疫療法)について詳しくは、「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」

<https://www.torii-alg.jp/> をご覧ください。

お父さんお母さんもお子さんと一緒に治療されることが可能です。ご希望の方はご相談ください。

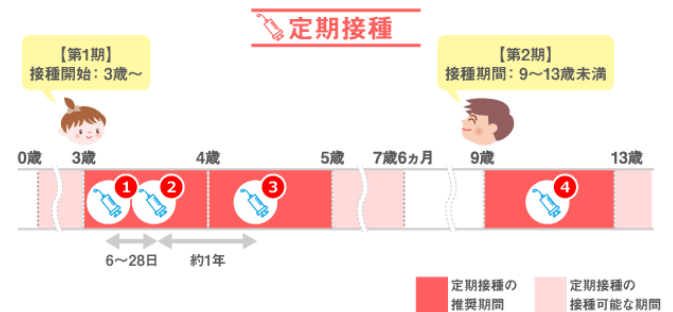
＜予防接種＞

新年度の早い時期に、必要な予防接種を済ませておきましょう!

- 1歳でMRワクチンがお済みでない方は早めに接種を受けましょう。
- 年長さんは夏休みまでにMRワクチンを済ませましょう
- 11歳～12歳で二種混合ワクチンが未接種のお子さんは、体調がよい時に接種をすませましょう!
- B型肝炎ワクチンは0歳児は定期接種(3回 無料)、1歳以降のお子さんは任意接種(3回 有料)です。

＜日本脳炎ワクチンのWeb予約受付中!＞

日本脳炎は年間の発症者数が数人の稀な病気ではありますが、ブタ(ブタやイノシシ等を刺した蚊がヒトに日本脳炎ウイルスを運んできます)の生産数日本トップクラスの茨城県で生きていく子ども達にとっては大切なワクチンです。



母子手帳をご確認いただき、年齢に比して既定の回数が終わっていない場合は何歳のお子さんでも規定回数(計4回)接種すれば免疫がつかます。接種がまだのお子さんは蚊の季節までに接種しましょう!

ご希望の方はWebからご予約ください。

＜新型コロナワクチンのご予約方法＞

那珂キッズクリニック小児科は那珂市の基本接種医療機関として5歳～11歳児用の新型コロナワクチン接種に対応しております。12歳以上の方への新型コロナワクチン接種も引き続き実施しています。

那珂市外にお住いのかかりつけのお子さんにつきましても当院で接種を受けることができます。

ご希望の方は、那珂市新型コロナワクチン予約コールセンター(TEL0120-056-728)にご連絡いただき「那珂キッズクリニック小児科での予約を希望する」旨お伝えください。

〈新型コロナウイルス PCR 検査について〉

- 濃厚接触者の方 or 新型コロナウイルス感染が疑われる症状のある方
→那珂キッズクリニック小児科にお電話ください
(TEL 029-212-5630)。
- 海外渡航前 PCR 検査(TeCOT・中国渡航ほか)
→naka.kids.tecot@gmail.com で申込みください
- ワクチン・検査パッケージ
→那珂キッズクリニック小児科にお電話ください
(TEL 090-2164-3330)。

(ワクチン・検査パッケージ)

新型コロナウイルス感染症の症状(発熱、咳、鼻水など)が出ていない無症状の方。**濃厚接触者は対象となりません。**

- ⇒ 対象者は次の1または2に該当する方となります。
- ワクチン3回目未接種であって、飲食、イベント、旅行・帰省、仕事等の経済社会活動に際して検査が必要な方
 - ワクチン3回目接種済で、下記に該当する場合
 - 上記1.の活動でワクチン3回目接種者を含めた全員検査が求められている場合
 - 高齢者や基礎疾患を有する方等との接触を予定している場合(面会や帰省等)

※那珂キッズクリニック小児科は新型コロナウイルス診療検査医療機関です。

小児に限らず、年齢性別国籍等に関係なく、PCR検査をお受けいただくことができます。

感染が疑われる方はクリニックとは別の場所でドライブスルー方式でPCR検査検体採取を行います。

お車ではなく、徒歩や自転車・バイク・タクシー等でご来院されます方につきましては、別途検査場所へご案内致しますので、お電話(TEL 029-212-5630)でご相談ください。

PCR検査を希望される方は職員の指示なくクリニックの建物や敷地内に立ち入ってはいけません。

まずはお電話(TEL 029-212-5630)でご相談ください。



を使用することが大切です。当院では『ドゥーエ ベビー』を赤ちゃんの保湿剤としておすすめしています。あんず薬局で取り扱っています。ご相談ください。

・・・ちなみに、紙パンツ被覆部はあまり保湿は必要ありません。おむつかぶれには“洗うこと”と“乾かすこと”の方が効果的です

〈〈使用済み歯ブラシ、集めています!〉〉

LIONのTERRACYCLE“歯ブラシ・リサイクルプログラム”に協力して、使用済み歯ブラシを回収しています。皆様のご家庭でお使いになられた使用済み歯ブラシをご持参ください。ARINKOMURAと那珂キッズクリニック小児科受付に回収ボックスを設置しています。ご旅行などの際にホテルや旅館でご利用になられた使い捨ての歯ブラシでもOKです。皆様のご協力をお願い致します。

“しろやぎさんのお部屋から”

お子さんが急にお熱を出したり体調を崩して、保育園・幼稚園・学校等をお休みしなくてはならない時、お仕事やご用事がありご家庭で看病できない時に、ご利用していただけるお部屋です。

病気の種類、病状に応じてお部屋分けをしていて、6つのお部屋があります!それぞれ、お部屋の雰囲気違っていてどのお部屋になるかは、当日のお楽しみです!

感染症以外の、病気や怪我(骨折など)でも、医療的ケアが必要な障がいをおもちのお子さんでも大丈夫です。那珂キッズクリニック小児科の看護師と保育士がお子さんお預かりいたします。(点滴や手術など、入院処置が必要なおさんはご利用いただけません。)

《ご利用方法》

ご利用には、事前の登録が必要です。那珂キッズクリニック小児科の受付でお申し込みください。ご登録の際に必要な書類と、ご利用に関する規約書をお渡しし、WEB予約の方法についてご説明いたします。(申込書や同意書はホームページからダウンロードできます)対象年齢やご利用時間料金等は、ホームページ又はクリニック受付でご確認ください。



流行状況(2022 4/1~4/30 検査陽性者のみ) 対象: 当院受診者

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
RSウイルス	11		2	
溶連菌	1			
ノロウイルス	5		1	
COVID-19(成人含)	101		50	

〈〈赤ちゃんのスキンケア〉〉

赤ちゃんの頃から適切なスキンケアをおこない、経皮感作(=皮膚からアレルギーが入り込んで、体がアレルギーの準備状態となること)のリスクを減らすと、食物アレルギーやアトピー性皮膚炎や花粉症の発症や増悪を抑制することができる事が知られています。

ママ達のお肌のお手入れと同じで“洗うこと”と“保湿”です。大人と違うのは、毎回石鹸を使って洗う必要はないこと(皮脂や油汚れを落とす必要がある際には石鹸を使用しましょう。)と、小さなお子さんほど(お顔だけではなく)全身のスキンケアが必要なことと、特に赤ちゃんはベビー用の保湿剤を使用する必要があること、です。お肌がカサカサしていたらその都度(目安として1日3(〜6)回程度)、お肌を洗った後に、肌質にあった保湿剤

今月の遊び紹介

今月もいっぱい作成して遊んでいます。5月はこいのぼりや、あおむし君をつくりました。



那珂キッズクリニック小児科のホームページはこちら

お問い合わせやご相談は
那珂キッズクリニック小児科
病児の保育しろやぎさんのポシェット

Tel: 029-212-5630